

指定管理者評価票

年度	令和3年度
担当部署	福祉部 福祉課 障がい者支援係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町心身障害者（児）福祉センター「あゆみ」		
所在地	東京都西多摩郡瑞穂町石畑2193		
施設概要	敷地面積（1016.13㎡）延床面積（546.15㎡）構造鉄筋コンクリート造2階建 通所定員 地域活動支援センター事業 20人 障害児等タイムケア事業 20人		
設置年月日及び経過年数（導入時）	平成7年4月設置、平成19年4月導入（導入後16年経過）		

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	社会福祉法人あかつきコロニー			
	所在地	東京都武蔵村山市伊奈平1-64-1			
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	選定方法	非公募	利用料金制	導入
指定管理の業務内容	1 地域活動支援センターⅡ型事業及び障害児タイムケア事業の運営に関する業務 2 あゆみの施設等の利用の許可に関する業務 3 あゆみの施設、設備等の維持管理に関する業務 4 前3号に掲げるもののほか、発注者が必要と認める業務				

3 施設の利用状況

利用状況（量）を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		令和2年度	令和3年度			
① 地域活動支援センター利用者数（延）	人	2,947	2,923			
② 地域活動支援センター登録者数（年度末現在）	人	15	14			
③ タイムケア利用者数（延人数）	人	1,968	2,079			
④ タイムケア登録者数（年度末現在）	人	14	17			
⑤						

4 指定管理者の収支状況

（単位：千円）

		令和2年度	令和3年度			
収入	指定管理料	41,697	41,697			
	利用料金収入	20,738	21,418			
	その他	85	2,457			
	計	62,520	65,572			
支出	支出	65,135	66,041			
	うち業務委託料	2,484	2,275			
	うち修繕費	142	304			
	うち人件費	53,817	53,846			

評価ランク		評価内容
良い	5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い	4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通	3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い	2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い	1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

5 個別評価

評価項目		評価の着眼点	評価	
			管理者	担当課
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・条例で示した開館日数と実開館日数は適切か など	5	5
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	4	4
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。 指定管理料は適正か など	4	4
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・町職員の関与や提供物資等は適切か など	4	4
アウトプット指標	利用者数の状況 (事業の活動量、活動実績)	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因考慮) など 利用者の満足度を得られているか。 ・職員の接客態度、利用条件等は適切か など	4	4
	施設の稼働状況 (稼働日数・貸し出し日数)	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・施設の設置目的を達成しているか など	4	4
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・営業努力の状況は認められるか など	3	4
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・経営状況は安定しているか など	3	3	
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	4	4
	利用者の満足度の状況	モニタリング(利用者の満足度)はどのようなことをおこなっているか。など	4	4
	積極的な施設の活用	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	4	4
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	5
総括	経費比較(前指定未と指定後における町支出の比較)	町職員の関与は適切か ・経費の状況は適正か。など	4	4

6 指定管理者自己評価、意見等（一年間に活動した内容等）

個別評価	数	記入欄
5	2	<p>・新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、職員による施設内・送迎車内の消毒や換気、密の軽減等の実施、また町PCR検査費用助成の活用、利用者ご家族との連携により、施設閉鎖することなく事業継続をすることが出来ました。</p> <p>・コロナ禍で地域の行事が全て中止となりましたが、地域活動支援センター事業では、感染予防に留意しながら施設独自の行事を企画し、月1回実施しました。また、ご家族には毎月の活動報告のお知らせを配布しました。</p> <p>・事故防止対策として、毎日常勤職員と送迎運転手によるミーティング、安全運転講習会（福生警察署）、福祉車両安全運転講習会（座学、実地）を実施したほか、送迎マニュアルの見直しをしました。</p> <p>・避難訓練（年10回）実施、利用者引き渡し訓練はコロナ対策のため中止しました。</p> <p>・車椅子用体重計部品修理、送迎車両のリフト・操作部品修理、エアコンの修理を指定管理者負担で行いました。</p> <p>・サービスの向上のため、権利擁護、虐待防止、障がいの理解、救急救命講習、安全運転などをテーマとした職員研修を実施しました。</p> <p>・あゆみは福祉避難所でもあるため、Wi-Fiが町の費用負担で設置されました。職員の執務環境も改善され、希望に応じて利用者にも使っていただくことができるようになりました。</p> <p>・3年度の収支赤字の要因としては、利用率の減少により利用料収入が減少したことによります。近隣に類似事業が整備されてきたこと、利用者・ご家族の高齢化、少子化に伴い、地域活動支援センター事業・タイムケア事業とも利用者実数、利用延数の減少が課題となっています。</p> <p>利用者獲得のための営業活動を積極的に行い、令和3年度はタイムケア事業で新規利用者の5名増につなげることができました。しかし地域活動支援センター事業においては利用者増には至りませんでした。また、令和2年度より延べ利用者数が少ない結果となりました。理由として、3年度は、利用者の体調不良、ショートステイの利用、入院・施設入所などにより利用者実数・延数が減少したことがあげられます。現在の利用者の高齢・重度化やご家族の高齢化等を勘案すると、今後ますますショートステイとの併用や入所施設へ移行するケースが増え、利用者延数の減少が予測されます。また町内及び近隣に障がい者通所施設が充実してきていることから、新規利用者の大幅な増加を望むのが難しくなっています。</p>
4	9	
3	2	
2	0	
1	0	

7 担当課の評価、意見等

個別評価	数	記入欄
5	2	<p>・指定管理料以外の町支出は、PCR検査費用の助成です。都の補助事業を活用して実施したものです。</p> <p>・福祉避難所でもあるあゆみは、発災時の情報収集や外部との連絡のためインターネット環境が必要となるため、館内及び建物周辺でのインターネット通信が可能となるよう、Wi-Fi環境を整備しました。通常の業務で使用するほか、回線を分離して避難者など住民にも利用していただけるものとなっています。</p> <p>・指定管理者負担での修繕が協定書で定めた額を超えているため、町負担で窓ガラス修繕を行いました。また庁用車の修繕・車検等も町負担で実施しています。</p> <p>・コロナ禍により感染者や濃厚接触者の発生もありましたが、適切に対応し、施設閉鎖することなく事業継続できています。</p> <p>・町のイベントなどが中止となる中で施設単独行事を行うなどの工夫を図り、利用者の満足につながる事業運営ができています。</p> <p>・職員研修やマニュアルの整備を行い、サービスの質の向上に取り組んでいます。</p> <p>・施設の維持管理に必要な点検・整備については適切に実施されています。</p> <p>以上、指定管理協定書で定めた事項については問題なく実施されています。</p> <p>・町内及び近隣自治体の障害福祉サービスの充実、地域活動支援センター利用者及び家族の高齢化・重症化、少子化などにより、指定管理事業者の営業努力のみでは利用者数、利用延数の伸びが期待できない状況にあります。また、国が福祉施設職員の処遇改善の方針を打ち出したことに伴い人件費増などの要因も加わり、基本協定を結んだ時点の予測を超えて収支状況の悪化が見られるため、指定管理者との協議を行い、令和4年度の指定管理料の見直しを行いました。</p>
4	10	
3	1	
2	0	
1	0	

8 指定管理者選定委員会の評価、意見等

個別評価	数	記入欄
		<p>【主な効果】</p> <p>国による福祉施設職員の処遇改善の方針に伴い、人件費増などの要因と併せ、基本協定を結んだ時点の予測より収支状況の悪化が見られるため、指定管理者と指定管理委託料に関する協議を行いました。</p> <p>タイムケア事業では「個別支援計画」の下、利用者と保護者に対し、将来の進路を見据えた指導を行っています。また、特別支援学校と連携し、学校が休校した際も迅速に受入れを行い、きめ細かい支援を行いました。</p> <p>【主な指摘】</p> <p>コロナ禍の影響による収支赤字はやむを得ないことと思料しますが、近隣の類似施設とのサービスの差別化を図るなど、更なる努力による改善を期待します。</p>